

コケイラン

Oreorchis patens (Lindl.) Lindl.
ラン科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では環境悪化等により、個体数は少なくなっている。

分 布

国内では北海道～九州に分布。県内では嶺北と嶺南に分布している。

種の特徴

山地の林下や谷間のやや湿っぽい場所に生える。偽球茎は卵形で葉は基部から出て2枚。披針形で、長さ20～40cm。幅3～5cm。花茎は高さ30～40cm。多数の花を総状につける。花は黄褐色で唇弁は白色斑点があり、基部近くで3裂する。

生育を脅かす要因

森林開発や道路工事等による。

参考文献 福井県植物研究会（1997）、大橋広好ほか（2015）、橋本保ほか（1991）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○	○	○	○			○		○	○	○		○	○	○

ジンバイソウ

Platanthera florentii Franch. et Sav.
ラン科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では生育地が嶺北や嶺南の一部地域に限られており、個体数が少ない状態となっている。今回の調査でも、深山の生育地の確認ができたが、登山道の拡張、踏みつけや崩落などにより、生育数は少なくなっている。

分 布

国内では北海道、本州中北部、四国、九州に分布。県内では嶺北、嶺南に分布している。

種の特徴

ブナ帯の林下に生える。葉は2個で楕円～狭長楕円形、長さ5cm。巾3～5cm。葉の表面は脈があり光沢がある。花茎は高さ20～40cm。花は径7mm程度の淡緑色で、まばらに5～10数個つける。

生育を脅かす要因

登山道工事等や雪崩等による、生育環境の消失。

参考文献 大橋広好ほか（2015）、橋本保ほか（1991）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○			○				○	○	○	○			○	○	○

オヒガンギボウシ

Hosta longipes (Franch. et Sav.) Matsum. var. *aequinoctiantha* (Koidz. ex Araki) Kitam.
キジカクシ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では3地区で確認されている。個体数も少なく、生育環境の改変で絶滅が危惧されるので、今回要注目とした。

分 布

本州（西部）に分布する。県内では若狭町、敦賀市、大野市で確認されている。

種の特徴

山地の湿った樹上または岩上に生え、葉は厚く、卵形で長さ10～13cm。暗緑色で紫黒色の斑点があり、裏面の脈は平滑。葉柄は長い。花茎は高さ30cm内外。花は8～9月に開き、苞は花茎が伸びる時、開出して星状に見える。

生育を脅かす要因

森林伐採、産地局限、自然遷移。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○					○										○	